

科目名・単位数	こころとからだの理解(選択)	(2)単位	学習レベル	基礎
---------	----------------	-------	-------	----

学習目標
① こころとからだのしくみについて理解する。 ② 基礎的な医学的知識と疾病の状態、治療法、予防法、及び患者やその家族の心理状態を理解する。 ③ 日常生活の援助及び診療におけるに関する知識と技術を習得する。

学期	学習内容	学習のねらい	備考
前期 (4月～9月)	4月 第1編 こころとからだの基礎的理解 第1章 こころのしくみの理解 1 私たちの生活と健康 2 人間の欲求の基本的理解 3 自己概念と尊厳 4 意欲・動機づけのしくみ 5 思考・感情のしくみ 6 記憶・学習のしくみ 7 適応のしくみ 第2章 からだのしくみの理解 1 生命維持・恒常性のしくみ 2 脳・神経系のしくみ 3 運動器系のしくみ 4 循環器系のしくみ 5 消化器系のしくみ 6 呼吸器系のしくみ 7 感覚器系のしくみ 8 内分泌系のしくみ 9 泌尿器系のしくみ 10 生殖器系のしくみ 11 血液・免疫系のしくみ 第2編 生活支援に必要なこころとからだのしくみの理解 第1章 生活動作に関するこころとからだのしくみ 第2章 生活に関するこころとからだのしくみ 第3編 人間の成長と発達の基礎的理解 第1章 発達とは 第2章 老年期の理解と日常生活	介護従事者として必要な、基本的なこころのしくみについて理解する。 介護従事者として必要な、基本的なこころのしくみについて理解する。 生活支援と心身の構造の関連を考察し、安全で安楽な介護技術を提供するために必要な身体各部位の構造を統合させる。 成長と発達とはどのようなことか、加齢に伴う変化や個人差について理解する。	ワークシート 演習
後期 (10月～3月)	10月 第3章 高齢者と健康 11月 第4編 認知症の理解 第1章 認知症をとりまく環境 1 認知症介護の歴史と理念 2 認知症高齢者の現状と今後 3 認知症に関する行政の方針と施策 第2章 認知症の基礎的理解 12月 第3章 認知症に伴う心身の変化と日常生活 1月 第4章 認知症と地域サポート 第5編 障害の理解 第1章 障害の基礎的理解 2月 第2章 生活機能障害の理解 3月 第3章 障害に伴う心身の変化と日常生活 第4章 障害と地域生活支援	認知症の代表的な症状について理解し、対応の仕方 や留意点について考察する。 障害とはどのようなことか、障害に伴う様々な影響や個人際について理解する。 介護従事者として、障害のある人を理解し、適切な支援をすることの必要性を理解する。	ワークシート 演習

評価の観点と方法
観点 ① 関心・意欲・態度を評価する。 ※出席状況や授業態度(質問・発問等)も含まれる。 ② 基礎的な医学的知識と疾病の状態、治療法、予防法、及び患者やその家族の心理状態を理解できたか。 ③ 日常生活の援助及び診療におけるに関する知識と技術を習得したか。 方法 ① 上にあげた観点を総合的に評価する。

使用教科書・副読本	7)実教出版 福祉304 こころとからだの理解
教材・道具等	パワーポイント・DVD・人体モデル・聴診器・血圧計・ワークシート等